

ドナウ の 四季

2018年12月号

ポピュリズムに傾斜する現代政治	盛田 常夫	1
ハンガリー、マケドニアの元首相 の政治亡命認める	鷺尾 亜子	5
バーンスタインとウィーン (2)	福田 和代	8
2019年度 日本人学校新入生学校説明会案内		10
イベント、コンサート情報	桑名 一恵	11

Heat Therapy in Oncology—Oncothermia
New Paradigm in Hyperthermia
Andras Szasz and Tsuneco Morita

腫瘍温熱療法—オンコサーミア

ハイパーサーミアのパラダイム転換—医術から医学へ

サース・アンドラーシュ / 盛田常夫 [著]



日本評論社

温熱治療のパラダイムを転換する

温熱治療を根本から見直し、
あるべき手法を示した著書。

曖昧な日常知を科学によって解明した画期的な著作。

オンコサーミア治療器は世界25カ国で利用。
ドイツでは百か所以上のクリニックで、
韓国の主要な大学病院に設置。

好評発売中。定価3200円+税。
大手書店、Amazonにて購入可。

第4章 腫瘍温熱療法

- 4.1 腫瘍温熱治療の基本概念
- 4.2 ハイパーサーミアの手法
- 4.3 熱の作用と併用効果
 - (1) 熱と血流
 - (2) ハイパーサーミアの併用効果
- 4.4 ハイパーサーミアの熱生成
 - (1) アンテナ放射
 - (2) 磁場(コイル)
 - (3) 容量性カップリング
 - (4) 伝導加熱
- 4.5 ハイパーサーミア治療が抱える問題

第5章 オンコサーミアの理論と方法

- 5.1 電場の利用
- 5.2 細胞燃焼
- 5.3 腫瘍治療における細胞加熱
- 5.4 ミクロスコピック加熱
- 5.5 集束化の原理
- 5.6 温度の役割
- 5.7 安全性
- 5.8 積算量(ドーズ)
- 5.9 臨床事例

第6章 自然療法としてのオンコサーミア

- 6.1 ホメオスタシスの復位
- 6.2 細胞の自然死の促進
- 6.3 細胞転移の阻止
- 6.4 転移がん細胞に作用

第1章 ハイパーサーミアの歴史と評価

- 1.1 ハイパーサーミアとは何か
- 1.2 ハイパーサーミアの曖昧さと課題
- 1.3 ハイパーサーミアの歴史的概観
- 1.4 腫瘍治療のハイパーサーミア

第2章 ハイパーサーミアの物理学

- 2.1 電磁気学の基礎概念
 - (1) 電磁気現象
 - (2) 電場と磁場
 - (3) キャパシタ
 - (4) 位相シフト
 - (5) インピーダンス
 - (6) 電磁波
- 2.2 バイオ電磁気学
 - (1) 電磁波スペクトル
 - (2) バイオインピーダンス
- 2.3 「非熱」効果
 - (1) 非温度依存(NTD)効果
 - (2) 電磁場におけるNTD効果
 - (3) 電磁気による目標選択
 - (4) 電磁気と生体システム

第3章 ハイパーサーミアの生理学

- 3.1 生体におけるエネルギー、熱、温度
- 3.2 生体における温度制御
- 3.3 生体の加熱と体温
- 3.4 加熱による温度の分布
- 3.5 全身加熱と局所加熱の本質的な差異
- 3.6 加熱と冷却:リスクとその回避
- 3.7 温度測定と熱積算量(ドーズ)

ポピュリズムに傾斜する現代政治

ー将来社会に大きな禍根を残す

盛田 常夫

ハンガリーのオルバン政権は、ポピュリズムと民族主義にもとづく政治だと言われる。ハンガリーのみならず、アメリカもイタリアもポピュリスト政権である。「アベノミクス」と喧伝されてきた経済政策もまた、典型的なポピュリスト政策である。

どうして現代世界にポピュリズムが蔓延しているのだろうか。それには社会的な背景があるはずだ。

ポピュリズムとは何か

一昔前まで、ポピュリズムとは中南米の政治経済的に不安定な発展途上国で、民衆の即時的要求を政治スローガンに掲げ、権力を奪取する政治手法を特徴づける用語として利用されていた。しかし、これをより一般化して、「社会の中長期的発展を見据えた政策ではなく、国民の即時的要求に答える短期目標を政治スローガンに掲げる政治」と考えれば、現代のほとんどの政治はポピュリズムに侵されている。それは与党と野党とを問わず、右と左を問わない。世界を見渡しても、現代政治はどこも押し並べて、ポピュリズムに傾斜している。それには理由がある。

一つは、社会の行く末について不透明さが増しているにもかかわらず、政治家の資質の低下が著しく、社会が進むべき道を明らかにする役割を果たせなくなっている。

二つは、議会制民主主義が政治を短期的な視野に押し込めている。3～4年のタイムスパンで実行される選挙より、すぐに目に見える結果が期待できる政策を掲げる。

三つは、問題解で当選しなければ政治家を続けることができない。だから、将来社会への道筋を指し示す決の道筋を解明するはずの社会科学の研究者が構想力を失っている。冷戦時代には、事の正否は別として、社会主義か資本主義かという長期的視野に立つ理念が存在した。そのイデオロギー的対立が消えた現代では、将来社会が目指す理念や思想が失われ、研究者の構想力も衰えている。

四つは、現代経済社会のテンポの速い変化にたいして、企業も国民も、追いつき追い越せの適応を迫られ、とても遠い将来のことに関心を向けられない。今の生活を維持し、かつとりあえず向上させる政策があれば、それで良いという感情が支配的になっている。

20世紀は良くも悪くも資本主義か社会主義かという社会構想をめぐるイデオロギー的対立が政治を主導していた。ところが、そのイデオロギー的対立がなくなった途端に、右も左も政治の中・長期的構想を失ってしまった。

人口減はA I や生産性向上で解決できる？

日本社会が将来にわたって抱える問題ははっきりしている。人口の急速な減少と政府の累積債務である。日本社会が縮小する時代を迎える中で、巨額の政府債務を抱える日本社会はいったいどうなっていくのだろうか。多くの人々は当面の生活が脅かされない限り、将来社会が抱える問題に目を向けない。自らの生活に直接にかかわるまでは無関心であるか、いずれ政府が解決してくれるものだと考えている。しかし、その肝心の政府は将来社会の問題に取り組むのではなく、目先の利益だけを追いかけ、国民もまた目先の利益に一喜一憂している。これでは原発や津波と同じように、二進も三進も行かなくなった時に後悔するだけだ。しかし、その時にあがいてももう手遅れなのだ。

人口が減り、労働力が減れば、社会が生産し維持できるものが限られてくる。最新の IMF の予測でも、30 年後の日本の GDP は現在の 4 分の 3 にまで縮小する。労働人口の減少とともに、GDP も減少する。人口が 2 割 3 割減すれば、巨大な高速道路網や新幹線網の維持すらできなくなる。実際、A I やロボットがトンネルや幹線道路・線路の維持管理の仕事をしてくれることはない。日本が全般的に過疎化する時代に突入する。日本社会はこの厳しい現実から逃れることはできない。今の日本に、一時的な景気浮揚に一喜一憂している時間はないはずだ。

算術計算に毒された経済学者は、「人口が半減しても、労働生産性が 2 倍になれば、GDP は減ることはない」というが、これは頭で作り出した GDP 概念（価値ノルム）の割り算と掛け算にすぎず、現実問題に何の回答も与えてくれない。30 年後に人口が半減することが確実な秋田県の人々に、「大丈夫です。AI と労働生産性の向上で、問題は解決されます」と言っているのと同じだ。気休めにもならない、無責任な戯れ言だ。ほとんどの経済学者の構想力はこの程度のものでしかない。プリミティブなトイ（おもちゃ）モデルと現実を区別することもできないほどに知力や構想力が落ちている。

累積債務は誰が解決するのか

日本政府の累積債務額が財政収入の 20 年分近くに達しているにもかかわらず、2%程度の消費税引上げに政府が右往左往している。20 年分の年収を前借しておいて、1%程度の返済増をためらうのと同じである。とても民度の高い国とはいえない。安倍首相が 2 度にわたって消費増税を延期したのは、3 分の 2 を占める議席が減り、憲法改正ができなくなるからにすぎない。残念ながら、日本の宰相には、将来の日本社会の深刻な問題など、想像することすらできないようだ。

政府は累積債務をどう解決していくのかを国民に示す義務がある。有権者の支持を得るために、短期的利益を掲げて政権を維持してきたことが、今日の巨額の累積債務となった。歴代自民党政府が積み上げてきた累積債務の解決は、自民党が後世の世代に負った義務であり解決する責任がある。他方、国民は国が与えるものをそのまま有難がるのではなく、その費用がどのように賄われるのかについて、明確な意識を持つことが必要だ。累積債務

は、国民が負担なしで、公的サービスを受けてきたことの結果である。その負担は将来世代が払わなくてはならない負債である。「いずれ政府が解決できる」ものではなく、現存世代が将来世代に先送りした「付け」である。公的サービスの受益と負担のあり方を政府に任せるのではなく、国民自身が自分の問題として考える意識を持たなければ、巨額の累積債務問題は解決するどころか、破滅を導くだけである。

与党の政治家が増税に対する有権者の批判を避けるために、いろいろな手を使って増税の政治効果を打ち消そうとするのは、国民を馬鹿にしたポピュリスト政策である。「消費の冷え込みを防ぐため」というもっともらしい口実で、各種の複雑な税の還元政策を実行しようとしている。「施し政策」を組み合わせれば、増税による不人気効果を打ち消すことができると考えているからだろう。しかし、複雑な還元策はたんに税の一部を返すだけに終わらない。一定期間しか通用しない制度を作るために、さらに税が無駄につき込まれ、それを実行する業者にも負担を強いる。これでは何のための増税か分からない。

累積債務問題の解決には、政治家の強い意思と国民の明確な意思の醸成が必要だが、そのどれもが現代の日本社会には欠如している。「政府が与え、国民は受け取るだけ」という関係性を変えなければ、永遠に累積債務問題は解決されない。

債務問題の解決法は限られている

右も左も、政府の累積債務問題はいずれなんとか解決できるだろうという根拠のない楽観論に浸ったままで、問題解決を遅らせている。このコラムでたびたび扱ってきたように、もっとも性質の悪いアベノヨイショは、累積債務そのものが存在しないという論陣を張っている。これは「津波は絶対に来ない、原発は100%安全」というのと同類の俗論である。いつの時代にも、こうやって政権をヨイショする無責任な輩はいるが、こんな連中が大手を振って論陣を張ることができるのも、同じ穴の貉（政治家）が権力を握っているからだろう。

他方、左派はどうだろうか。20世紀を通して、社会主義政権を担った共産党は、国民経済の構築に失敗してきた。その結末が社会主義経済社会の崩壊である。共産党が政権をとった諸国でははみな、経済問題は政治主導で解決されると考えていた。経済問題は政治問題であるという立場をとっていた。官邸主導の安倍内閣も良く似ているが、それは政治的独裁が陥る傲慢以外の何ものでもない。

累積債務があるからといって、すぐに国家は崩壊しない。20世紀の社会主義ですら、40年から70年の歴史時間、国家体制を維持することができた。しかし、いずれ債務は何らかの形で処理されなければならない。いかなる政治体制を取っていようと、この経済的処理から逃れることはできない。

太平洋戦争時代に膨大に膨れ上がった日本の戦時国債は敗戦によってチャラにされた。経済社会は過去に積み上げられた債務-債権問題を処理し、リセットしなければ、新しい体制を構築できない。戦時国債も社会主義の体制負債も同じである。戦争終結や体制崩壊が

新たな体制構築のための出発点になる。巨額の政府債務がチャラになることで、新しい体制構築が始まる。こうやって、社会体制がリセットされる。

いずれ日本の巨額債務も処理されるべき時が来る。徐々に削減されるか、それともドラスティックな措置によってチャラにされるか。

日本が社会主義国で見られたような体制崩壊や、戦争勃発による戦時インフレや戦後処理という過程をたどることはないだろう。徐々に公共サービスの受益者負担を増やして、債務が増えないようにする政策を取らざるを得ないだろうが、日本に賢い政府が樹立されて、50年の長期の時間をかけて、国民負担を増やして債務処理に当たるといったシナリオは考えられない。現代の政党も政治家もそのような長期的視野で仕事をするはずがない。

とすれば、巨額の政府債務は将来の日本にどのような結末をもたらすのだろうか。それは日本社会が体制崩壊や敗戦に匹敵する事態を迎えた時に生じるだろう。大規模な自然災害や人災がそれである。津波や大地震のような自然災害の同時発生や、複数の原発事故が発生すれば、敗戦に類似した状況が生まれる。そうなれば、政府は巨額の再建資金を捻出するために、過去の累積債務から解放され、新たな資金を捻出する道を選ばざるを得ない。もっとも蓋然性の高いシナリオは、政府が非常事態を宣言し、債権-債務凍結政策を導入するものである。凍結政策の間に、物価が高騰し、凍結政策が解けた時点で、債権-債務が半分減るか、三分の一に減る、あるいは完全にチャラになるかして、新たな社会再建の出発点が形成される。政府は債務から解放されるが、同時に国民は各種債権の多くを失う。

国民が負担を回避した公共サービスを享受し続ければ、いずれまとめてそれを支払う時がくる。ポピュリスト政策で負担を先延ばしすればするほど、大きな事後的支払いが必要になる。この経済原理は政治主導でどうなるものでもない。左派は経済問題が政治で解決できると考え失敗したが、右派のポピュリズムは社会崩壊の危機まで、国民を騙し続けるだけである。

ハンガリーを代表する赤ワインワイナリー

GEREワイナリーが日本人のワイン愛好家の皆様に、通販サイトを開設しました。

www.gere-club-japan.com

GERE

GERE ATTILA PINCÉSZETE



KOPAR 2012は皆様のご愛顧のお陰で、在庫切れとなり、販売を終了しました。今後は、**KOPAR 2015**をよろしくご愛顧ください。

最高級赤ワインのセットを、ご自宅に配送します。
日本へは国際宅急便(6本の配送費90ユーロ)で、
ハンガリー国内は20ユーロ以上の注文で送料が無料になります。



各種ワインセットの他に、低温圧搾ぶどう最高級オイル、
ぶどうの種と果皮をミクロンのサイズに粉碎した、
ポリフェノミクロンも、通販サイトを通して購入できます。



GERE-CLUB-JAPANの会員になれば、
各種の特典が得られます。GERE ホテルの予約も、
通販サイトを通せば、日本語で予約ができます。

www.gere-club-japan.com

時事解説

ハンガリー、マケドニアの元首相の政治亡命認める

鷲尾 亜子

ハンガリーでは11月後半、マケドニアのニコラ・グルエフスキ元首相の亡命申請、その後の認定のニュースで持ちきりだった。有罪判決を受けていたのに、服役直前に事実上逃亡。その後、ハンガリーで亡命を願い出て、認められたためである。

ハンガリー政府は、認定は政治的な判断ではないと強調するが果たしてどうなのか？ 今月は、沸き上がった疑問や批判、政府の法的整合性を図った説明などについて紹介する。

「まるでスパイ映画」

グルエフスキ氏は11月20日、ハンガリーで政治亡命者として認定された。首相時代（2006-2016年）の汚職で5月に2年間の禁固刑が下っていたが、11月8日の収監日に出頭せずにハンガリーに逃亡。12日に到着、亡命申請をしてから僅か1週間で認定された。グルエフスキ氏は、ロシア・プーチン大統領、オルバーン首相と同胞的な関係にある。

元首相のマケドニア出国自体の足どりは確認されていない。しかし、まずアルバニアに入ったことは明らかになっている。同国首都ティラナのハンガリー大使館で「政治亡命の申請意思を表明」。そしてアルバニア → モンテネグロ → セルビア → ハンガリー と、各国のハンガリー大使館員が公用車でリレーのごとく護送した。これを最初に報じたドイツの Deutsche Welle は、「まるでスパイ映画のよう」と評した。（ハンガリー政府は当初は認めなかったが、最初に訪れたのが在ティラナ大使館であったこと、ハンガリー外交官が「3つの国境を越え」移送したことは後日、確認している）。

ブダペストには12日に到着したとされる。市内のハンガリー移民当局本部で正式

に亡命申請をし、審査を受けた。グルエフスキ氏自身も13日、自身のフェイスブックで、ハンガリーで亡命申請したことを明らかに。その理由として、本国では殺害の脅迫、政治的魔女狩りにあっていると書き綴った。

湧き上がる疑問と批判

当然のことながら、野党や政権反対勢力は、数々の疑問を寄せ、政府の対応を批判した。おおまかにまとめると、次のようになる。

- ・なぜ国境に設置されているトランジットゾーンで審査せず、グルエフスキだけ特別扱いなのか。
- ・ハンガリー政府は、逃亡をほう助したのか。
- ・グルエフスキはマケドニア政府からパスポートを没収されており、違法入国ではないか。
- ・法の裁きを受けており、他の件（盗聴など）でも訴追されている人物に対して、迫害されていると亡命を認めるのか。

野党らからすれば、現政権があれだけ反難民移民政策を貫いているのに、グルエフスキをVIP待遇すること自体が、到底容認できないダブルスタンダードである。そもそもハンガリー政府は、「安全な国」と指定する国を通過してきた者に対しては、難民庇護申請をしても自動的に拒否すべく、法規制を強化した（7月1日施行）。元首相が逃れたマケドニアも、また通過したセルビアも安全な国と指定している。

野党らは、グルエフスキが紛争や迫害から逃れてきたのではなく、「司法」から逃れてきた単なる犯罪者と主張。そのような者に対して、国家が、自ら密入国事業に手を染

めたと非難した。

政府の主張—政治問題ではない

こうした批判に対し、政府は一貫して、なんら悪いことはしていない、すべて合法であるという考え。また、今回は、あくまでも法的な手順に則った手続きであり、政治的な要素を否定した。具体的には、以下のような説明に終始した。

・グルエフスキ氏は在ティラナ大使館で亡命の意思を表明。同氏が一国の首相、しかも10年も首相だったことを鑑み「安全上の理由で」、国境トランジットゾーンではなく移民局本部（ブダペスト）で聴取・審査することを決定した。こうした事例は、他の国でもある。

・ハンガリーは、マケドニアからの出国に関しては一切支援していない。どのようにアルバニアに到着したかはハンガリー政府が関知するところではない。同氏は、アルバニアからは身分証明書（ID）と適切な渡航証明書を持ち、3つの国境すべてでそれを提示し、合法的に越えた。（ハンガリー大使館から1回限りの渡航許可証が発行されたと報じられている。また、元首相が3つの国を通過したのは、マケドニアから国際刑事警察機構 Interpol を通して国際指名手配が発出される前だった。）

・審査は、あくまでも移民局が行うことであり、法的な問題。政府が関与することではない。

政治的決断

しかし、オルバーン政権のように、上意下達で徹底的な統制がとられていることで知られる政府が、これほど重大で機微な問題を一介の行政官らに委ねるのは考えられない。逆に、行政官の側からしても、いきなりグルエフスキ氏が現れて、上にお伺いも立てずに「法的に」淡々と処理するなどということはあるまい。

そのため、「グルエフスキを助ける」とい

う政治的決断が先にあり、どのように法的に辻褃を合わせるか、もしくは合法と切り切れるやり方で実行するかを画策した、と推測の方が妥当だろう。政府の説明は、説明というより詭弁、釈明という印象はぬぐえない。

仮にオルバーン首相側から明確な「指示」がなかったとしても、ブダペストに移送して移民局本部で審査ということがどういうことか、役人は「忖度」したはずだ。

オルバーンの選択

本件については、グルエフスキ氏が政治亡命を申請した時点で、オルバーン首相が「東」を取るのか、「西」を取るのか、と注目された。

というのは、マケドニアは人口200万人ほどのバルカン半島の小国でありながら、ロシアと米国がそれぞれ影響下に置こうと、ここ数年、互いに工作を繰り返してきたからである。

グルエフスキ氏はもともと親露派。対して、政権交代後2017年5月に首相に就任したゾラン・ザエフ氏（SDSM＝民主社会党）は、親米派でNATO加盟を目指す。（なお、オルバーン首相は、マケドニアの前回選挙で、グルエフスキ氏が率いたVMRO-DPMNE（内部マケドニア革命組織・民族統一民主党連合）への支持を打ち出していた。）

マケドニア政府は今回の政治亡命劇で、再三にわたりハンガリー政府に認定しないように、また本国へ送還するよう求めている。また、EUや米国も、表向きはハンガリーの判断に干渉はしないという立場をとりながらも、「法支配」を強調。マケドニア司法が下した判断を尊重すべきと間接的に促していた。

しかし、ハンガリー側は、グルエフスキ氏の、「本国で迫害されている、裁判も公正ではなく政治的な魔女狩りの対象にされた」という主張を受け入れ亡命を認定した。結

論からすれば、東の同胞を選択したことになる。

オルバーン首相は11月23日のラジオインタビューで、本件について、判断は移民当局が法に従い下したもので、政府は関与しない、との主張を繰り返した。そのため、移民局がどうやって1週間足らずで「迫害されている」と判断したのかは不明のまま。

しかし同時に、グルエフスキ氏のことを、「彼は、バルカン半島諸国の間で、不法移民流入を最初にストップした国の首相だった、彼なしではハンガリーは国境でストップできなかった」と述べ、ハンガリーの安全に大きな貢献をしたと称えた。

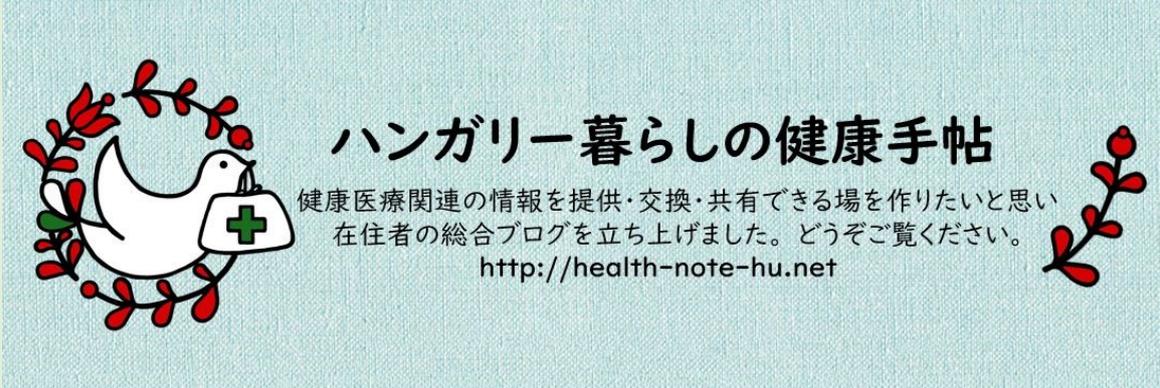
また、亡命の件でハンガリーを非難する勢力は、組織レベルでも個人でも、移民支援勢力とまったく同じであり、米億万長者ジョージ・ソロスから支援を受けている連中

だ、と述べた。グルエフスキ氏をマケドニアで最も批判していたのも、同じ勢力と加えた。なぜなら、グルエフスキ氏こそがソロスやその支援を受ける NGO らと真っ向から対峙し、移民受け入れを拒否していたからだと説明した。

続けて、今回、本件がより複雑になった理由として、グルエフスキ氏が本国で告訴され有罪判決を受けていたことを挙げた。これについては、ハンガリー政府としても、またオルバーン個人としても「公正」、「不公正」だったと判断することはないし、わからないと言及。ただ、マケドニアでは複雑な政治的な権力闘争が起きており、「司法制度もその一部になっている」と加え、抑制された調子ながらも、本音をちらりと覗かせた。この発言からも、「政治的判断はまったくなかった」と、額面通り受け取ることなどできないだろう。

筆者の関連記事は以下を参照

https://twitter.com/ako_washio
<http://hungarybusinessnews.net/>



ハンガリー暮らしの健康手帖

健康医療関連の情報を提供・交換・共有できる場を作りたいと思い
在住者の総合ブログを立ち上げました。どうぞご覧ください。
<http://health-note-hu.net>

GERE

GERE ATTILA PINCÉSZETE

ハンガリー・ヴィッラーニ地方の赤ブドウ加工品

GEREワイナリー製品

無添加自然加工(自然の恵みもの)

ポリフェノミクロン(商標登録申請中)



100% SZŐLŐMAG OLAJ

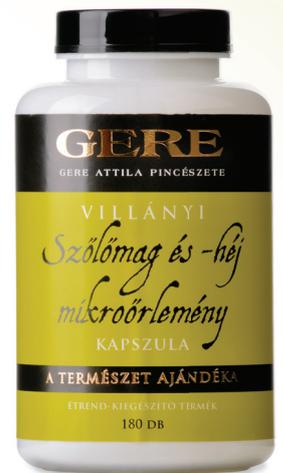
シードオイル(箱付き、250ml)

ポリフェノールと不飽和脂肪酸を含んだ赤ブドウの極上低温圧搾シードオイル

成分構成: 不飽和脂肪酸 min. 80%, ポリフェノール min. 6%

使用法: サラダなどの冷たい食べ物に直接かけたり、パンへ直接かけて、ほのかな香りを楽しみ、食欲を増進。

1日の摂取量: 小さじ1杯(およそ5g)を毎朝、可能な限り、空腹時に摂取するのが望ましい。



**SZŐLŐMAG & HÉJ
MIKROŐRLEMÉNY**
種子と果皮のマイクロ粉末
(ポリフェノミクロン)
(カプセル180個)



KÉKSZŐLŐMAG & HÉJ

種子と果皮のマイクロ粉末
(缶入り徳用缶、150g)

ポリフェノールをふんだんに含む有機栽培赤ブドウの種子と果皮を粉碎したマイクロ粉末

ポリフェノール成分: 5gの粉末はおよそ250mgのポリフェノールを含む。

使用法: 粉末をそのまま食することは避け、ヨーグルトなどに混ぜて食する。

1日の摂取量: 1日に小さじ1杯の粉末を2回に分けて摂取。

100% SZŐLŐMAG OLAJ/ KÉKSZŐLŐMAG & HÉJ

シードオイル&ポリフェノミクロンセット
(化粧箱入り)

以下のサイトから購入できます。

<https://www.gere-club-japan.com>

福田 和代のウィーン便り

バーンスタインとウィーン (2)

福田 和代

今年(2018年)はレナード・バーンスタイン(1918年～1990年)の生誕百年にあたる。前号に引き続きバーンスタインのウィーンでの足跡をたどる。オーストリア共和国から大ゴールド名誉賞を授与された1970年、当時のブルーノ・クライスキー首相率いるオーストリア社会党のコンツェルトハウスにおける党大会は、バーンスタイン指揮によるウィーン・フィルの演奏で開会した。クライスキー首相はオーストリア初のユダヤ人の首相で、イスラエルとアラブやアメリカとソ連の間を仲介するなど国際関係の改善に努めた。バーンスタインは同じく1970年、テアタ・アン・デア・ヴィーン劇場においてシュターツオーパーの客演でオットー・シェンク演出のベートーヴェンのオペラ「フィデリオ」を指揮し、オペラでも大きな成功を取めた。1971年はウィーン・フィルと15日間12公演のヨーロッパツアーを行った。



1973年ホテル・ザッハーの屋上でテレビ取材を受けるバーンスタイン © First/Look/picturedesk.com

1972年4月16日、楽友協会でもラーの交響曲第5番を演奏している時に震度5.3の地震があり、客が逃げ出す中、バーンスタインは慌てずそのまま指揮を続けた。演奏後バーンスタインは「地震は

全く感じなかった。ただひたすら音楽にのめり込んでいた」と語っている。1975年夏、ウィーン・フィルとマーラーの交響曲第8番をさらった。この曲は1930年代以来オーストリアではただ1度だけ演奏されていた。1978年バーンスタインはウィーン・フィルの名誉リングを受賞した。

1979年にはウィーン・ベートーヴェン協会からベートーヴェン・メダルを授与された。1979年9月、シュターツオーパーでベートーヴェンの交響曲第9番を2回公演した後に、バーンスタインは興奮してウィーン・フィルに手書きで「兄弟たちよ！一緒にベートーヴェンの第9を演奏して、こんなに至福の時を今まで持ったことはなかった。心から感謝する」としたためた。1979年10月、ウィーン・フィルとシュターツオーパーは米国ワシントンで3週間の客演を行い、バーンスタインは「フィデリオ」を5回指揮した。

1982年にウィーン市の「鍵」を受賞。1983年から1990年にかけて、バーンスタインは毎年、ウィーン・フィルと共演した。1983年、ウィーン・フィルの総会でバーンスタインは名誉会員に認定された。バーンスタインは1966年3月にシュターツオーパーでヴェルディ「ファルスタッフ」を指揮し、その後の1週間、ウィーン・フィルとコンサートを行う。これ以来、バーンスタインとウィーン・フィルの長い良好な関係が続く。バーン

スタインはウィーンフィルと 197 回のコンサートを行った。オペラ批評家の故マルセル・プラヴィは次のように書いている。

バーンスタインは指揮台に立ち「ウィーン・フィルの皆様、私はとても恥ずかしいのです。小さなアメリカ人がこの神聖な芸術の都で偉大なフィルハーモニカーと共に薔薇の騎士のリハーサルをするのです。…皆さんはどうか私を教師と思わず、生徒だと思ってください。さあ、始めましょう」と言い、最初のタクトをとるや、中断して「ダメ、私は全く違うものにしたい」と言った。

1985 年シュターツオーパーでバーンスタインはリヒャルト・ヴァーグナーの楽劇の数場面をコンサート形式で指揮した後、ジークムント・フロイト博物館で「ヴァーグナーを振るバーンシュタイン」というタイトルで映画撮影を行った。ユダヤ人としてのアイデンティティーがヴァーグナー崇拜と矛盾しないことがテーマであったが、映画は完成することなく、非公開のままである。

1985 年夏、広島と長崎への原爆投下 40 周年に際して、バーンスタインは当時のヨーロッパ共同体ユーゲントオーケストラ（現在は EU ユーゲントオーケストラ）と平和のための音楽ツアーを敢行。アテネからブダペストとウィーンを経て広島に向かった。



バーンスタイン 1973 年 © Allan Warren

1988 年 9 月、ウィーン・フィルとツアー。ドイツとスイスでそれぞれ 1 回、イスラエルで 4 回のコンサートを行う。1988 年 9 月 28 日、シュターツオーパーでバーンスタインの 70 歳の誕生日を祝う祝賀イベントが開かれた。翌日 29 日にバーンスタインはウィーン市名誉市民に選ばれた。1990 年 3 月 11 日、ニューヨークのカーネギーホールでウィーン・フィルを振り、これがバーンスタインとウィーン・フィルとの最後の共演となった。

1990 年 10 月 14 日、バーンスタインはニューヨークの自宅で肺がんのため逝去。享年 72 歳。10 月 16 日、シュターツオーパー管弦楽団はクラウディオ・アバドの指揮でモーツァルトの「フリーメイソンのための葬送音楽」を演奏。10 月 20 日、楽友協会は追悼イベントをオーガナイズし、11 月にバーンスタイン追悼特別号として、多くの寄稿を載せた冊子が発行された。1990 年 11 月 14 日、ニューヨークのカーネギーホールで追悼コンサートが開催され、ゲストとしてウィーン・フィルから 8 人の団員が参加した。

2019年度 ブダペスト日本人学校 新入生（編入生）学校説明会案内

日時：2019年 1月12日（土）10：00～11：30（受付9：30～）

場所：ブダペスト日本人学校 2階ホール及び小学部1年教室・中学部1年教室
1125 Budapest Virányos út 48

詳細は、本校ホームページをご覧ください。www.bpjpschool.hu

説明会参加ご希望の方は、予めご連絡ください。担当 沼尾 悠

電話+36 1 392 0360（8:30～16:30）メールアドレス：numao@bpjpschool.hu



【イベント情報】

★クリスマスマーケット

Vörösmarty 広場 ~現在~1月1日

聖イシュトヴァーン大聖堂広場 現在~1月1日

オーブダ中央広場 現在~12月23日

Várkert Bazar 現在~12月23日

1013 Budapest, Ybl Miklós tér

Gozsdu Udvar 現在~12月23日

1075 Budapest, Király utca 13.

VÁROSHÁZA PARK 現在~12月27日

1052 Budapest, Károly körút



★クリスマス&ニューイヤーコンサート

12月12日(水) 19:00 会場：リスト音楽院 (1061 Budapest, Liszt Ferenc tér 8.)

Mozart ピアノとバイオリンの為の変奏曲とソナタ集コンサート No.3

ファルカッシュ・ガーボル (ピアノ)、サバディ・ヴィルモシュ (ヴァイオリン)

12月19日(水) 19:30 会場：リスト音楽院 (1061 Budapest, Liszt Ferenc tér 8.)

リスト音楽院交響楽団、指揮：タカーチ・ナジ・ガーボル

北川 千沙 (ヴァイオリン、バルトーク国際コンクール特別賞受賞者、岐阜出身)

<https://www.facebook.com/events/512783145775700/>

12月20日(木) 19:30 会場：Festetics Palota, (1088 Budapest, Pollack Mihály tér 3.)

ハンガリー国立オーケストラ、指揮：ハマール・ジョルト

デュレバ・リーヴィア (フルート、ハンガリー国立オーケストラ首席フルート奏者)

ハイドンプログラムシリーズ

<http://www.filharmonikusok.hu/koncertek/haydn-kamaraest-3/?fbclid=IwAR1rrmB-EBNdHPuE2opHW1aDtJ0nLi5L3mRSFPiC2VEGZeu5WPyILoCN1fY>

現在~12月31日 会場：BÁLNA BUDAPEST (1093 Budapest, Fővám tér 11-12.)

Bálna Advent 毎日 12:00 - 22:00

無料で様々な音楽が楽しめます。ブダペスト最大の無料スケートリンクも設置。

12月26日(水) 19:45 会場：BUDAPEST KONGRESSZUSI KÖZPONT (1124 Budapest, Jagelló út 1-3.)

ブダペスト祝祭管弦楽団

指揮：フィッシャー・イヴァーン

<https://www.facebook.com/events/2165637763700789/>

12月28日(金) 19:30 会場：MÜPA バルトークホール (1095 Budapest, Komor Marcell utca 1.)

Muzsikás ハンガリー民族音楽団

<https://www.facebook.com/events/1919080251511069/>

12月31日(月) 19:30 会場：PESTI VIGADÓ (1051 Budapest, Vigadó tér 2.)

Budapest Jazz Orchestra

<https://www.facebook.com/events/259497387952099/>

2019年1月3日(木) 19:30 会場：PESTI VIGADÓ (1051 Budapest, Vigadó tér 2.)

リスト室内合奏団ニューイヤーコンサート

<https://www.facebook.com/events/2082446152034374/>



★オペラ・バレエ 会場：エルケル劇場

・くるみ割り人形 12月14日(金) 11:00/19:00 21日(金) 11:00 27日(木) 11:00
15日(土) 18:00 22日(土) 11:00/18:00 28日(金) 11:00/18:00
16日(日) 11:00 23日(日) 11:00 29日(土) 11:00/18:00
18日(火) 19:00 24日(月) 11:00 30日(日) 11:00/18:00
19日(水) 19:00 25日(火) 11:00 31日(月) 11:00
20日(木) 11:00/19:00 26日(水) 11:00/18:00

・プッチーニ：歌劇『ラ・ボエーム』

12月15日(土) 11:00 23日(日) 19:00 27日(木) 19:00
21日(金) 19:00 25日(火) 19:00

・ヨハン・シュトラウス：歌劇『こうもり』

12月31日(月) 20:30, 2019年1月2日(水) 19:00, 3日(木) 19:00, 5日(土) 19:00





コルナイが綴る 20 世紀中欧の歴史証言

池田信夫「21世紀最初の10年ベスト経済書」第2位にランク
「週刊ダイヤモンド」2006年ベスト経済書第9位にランクイン

コルナイ・ヤーノシュ自伝

— 思索する力を得てコルナイ・ヤーノシュ【著】 盛田常夫【訳】

◆好評発売中！ ◆定価 4935 円（税込） ◆A 5 判 / ISBN 4-535-55473-0 日本評論社



体制転換 の経済学

黄色の教科書シリーズで知られる専門学
部の定番テキスト。体制転換の理論と転
換直後の現状を分析。各大学で教科書と
して使用。

盛田常夫著

第一部 社会主義経済の失敗

社会主義崩壊をもたらした社会的退化への論理を構築。交換経済と再分配経済の
比較分析に新たな視点を提供。

第二部 ポスト社会主義経済

体制転換の過渡期の問題をすべて取り上げ、解決の道筋を示す。地域による体
制転換の違いを解明。

■ 新世社 新経済学ライブラリー20 定価2781円(税込)



なぜハンガリーは独創的な科学者を輩出したのか

20 世紀を創ったハンガリー人 マルクス・ジョルジュ【著】 盛田常夫【編訳】

■ 定価 3045 円（税込） A 5 判

■ ISBN 4-535-78331-4

異星人伝説

「週刊文春」(米原万里)、「週刊ダイヤモンド」(北村伸行—橋大学教授)で書評。

ハンガリーは 20 世紀の科学の発展に貢献した多くの頭脳を
輩出した。大きな足跡を残した科学者たちの評伝。

体制転換20年の歴史的・理論的総括の書

ポスト社会主義の政治経済学

体制転換20年のハンガリー：旧体制の変化と継続

新しい概念を駆使して、体制転換以後の中欧社会の状況を分析。

日本経済新聞(2010年3月21日)ほか、多数の書評。

旧来の定説を覆し、新たな知見を広める革新の書。

盛田 常夫著

日本評論社 定価3800円

